

京都版地域クラブ（仮称）の実施計画策定に向けた実務者会議の設置 《イメージ》

資料 8 - 1

京都市スポーツの絆が生きるまち推進会議 （絆会議）

【概要】

- ・ 市民スポーツ振興計画の策定をはじめ、進捗確認や評価、助言を行う組織。
- ・ 計画の進捗確認等にとどまらず、市民スポーツ振興を通じたまちづくり活動の母体として、各種団体間をつなぎ、情報共有や懇談会（団体間連携会議）の設置・開催など更なる展開に取り組む。

各種団体の連携の場として、R4年8月に各種団体の実務者が一堂に会した「スポーツリエゾン京都部会」を立ち上げ

学校部活動及び地域クラブ活動在り方検討会議 （部活会議）

【概要】

- ・ 中学校部活動の地域展開に向けて、子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しめる環境整備を図るため推進方針についての議論を行う組織。
- ・ 推進方針の策定後も、京都版地域クラブ（仮称）の具体的な方向性等を盛り込んだ実施計画の策定及び推進に向けて、スポーツと文化芸術の各分野でワーキンググループを設置し、検討を進める。

設置目的や趣旨が類似

部活会議で設置を予定するスポーツ分野のWGは、本市のスポーツに関わる幅広いメンバーの参画を求めて議論を行う想定だが、既存の「スポーツリエゾン京都部会」は、スポーツ関係者が情報共有・連携等を図るための場＝プラットフォームとして設定されたものであることから、今後設置するWGは、この枠組みを活用してWG＝「スポーツリエゾン京都部会」として開催する。

中学校部活動地域展開WG（スポーツ分野）＝スポーツリエゾン京都部会

【WG＝リエゾン部会構成団体（案）】

- ・ 両会議の委員長及び副委員長をはじめとする各構成団体、大学、競技団体、企業など（各団体の実務者クラスの方の参加を想定）